

問一 —— 線部の助動詞の用法をあと語群から選び、記号で答えなさい。

- ・ やっと宿題が終わった①た。ずっとやり②たかったゲームを少し進め③よう。お母さんに注意さ④れる前にやめ⑤ないとなあ。明日は晴れる⑥そうだけれど、体育はサッカーをさ⑦せてもらえる⑧だろ⑨うか。ああ！セーブし⑩たはずのデータがない！

語群	ア 過去	イ 完了	ウ 自発	エ 希望	オ 受身	カ 可能
キ 使役	ク 打消	ケ 意志	コ 推量	サ 断定	シ 伝聞	

問二 —— 線部の語の働きが他と異なるものを一つずつ選び、記号で答えなさい。

<p>1</p> <p>ア 言ったことは取り消せない。</p> <p>イ 力いっぱい黒板を消した。</p> <p>ウ 昨日読んだ本はとても面白い。</p> <p>エ 努力した甲斐があり成果が出る。</p> <p>オ 青く澄んだ空を眺めている。</p>	<p>2</p> <p>ア それは事実である。</p> <p>イ 彼はとても親切である。</p> <p>ウ 配慮が細やかで行き届いている。</p> <p>エ 彼は健康で成績もよい。</p> <p>オ その花はきれいである。</p>	<p>3</p> <p>ア この映画は少しも面白くない。</p> <p>イ その気持ちはわからないわけではない。</p> <p>ウ 勉強をしておかないと呼び出した。</p> <p>エ 安くないが必要なので買った。</p> <p>オ 静かでないとぐっすり眠れない。</p>	<p>4</p> <p>ア 昼のような明るさだ。</p> <p>イ 肉のような食べ物が好きだ。</p> <p>ウ 山のような荷物を運ぶ。</p> <p>エ 春のような陽気が続く。</p> <p>オ 蝶のような舞を見せる。</p>	<p>5</p> <p>ア この服はまだまだしっくり着られる</p> <p>イ 足をけがしてもこのくらいの段差は降りられる。</p> <p>ウ 朝、ちゃんと起きられるか不安だなあ。</p> <p>エ 社長が車から降りられるのをじっと待っていた。</p> <p>オ 怪盗からの挑戦を受けられるのは、名探偵だけだ。</p>
---	---	---	--	---

問二	問一	
1	⑥	①
2	⑦	②
3	⑧	③
4	⑨	④
5	⑩	⑤

問二	問一	
1 オ	⑥ シ	① イ
2 ア	⑦ キ	② エ
3 ウ	⑧ サ	③ ケ
4 イ	⑨ コ	④ オ
5 エ	⑩ ア	⑤ ク

解説

問二

1 助動詞「た」の用法。ア／エは過去、オのみ存続の用法。「存続」とはその状態が継続していることを指し、「〜ている」「〜である」と言い換えられる。

2 アのみ断定の助動詞の連用形。その他は形容動詞連用形の活用語尾である。「健康」「親切」など、語幹が熟語で名詞としても用いられるものは混同しやすいので注意しよう。

「細やか」など「〜か」を語幹の末尾にもつ形容動詞は多いので、形の上でも注意を払おう。

3 打消の助動詞「ない」と形式形容詞「ない」の識別。「ない」が接続している語の品詞に注目しよう。助動詞の「ない」は動詞や助動詞に接続し、形式形容詞「ない」は形容詞や形容動詞に接続すると考えよう。

4 助動詞「ようだ」で識別が難しい比喻と例示の用法。悩んだときには上に「まるで」を入れてみよう。他は「まるで」を入れても意味が通るが、イは意味をなさないので例示の用法。

5 助動詞「られる」は受身・尊敬・可能・自発の四つの意味をしっかり識別できるようにしておこう。ここでは、他はすべて可能の用法となっているが、エのみ尊敬の用法となっている。